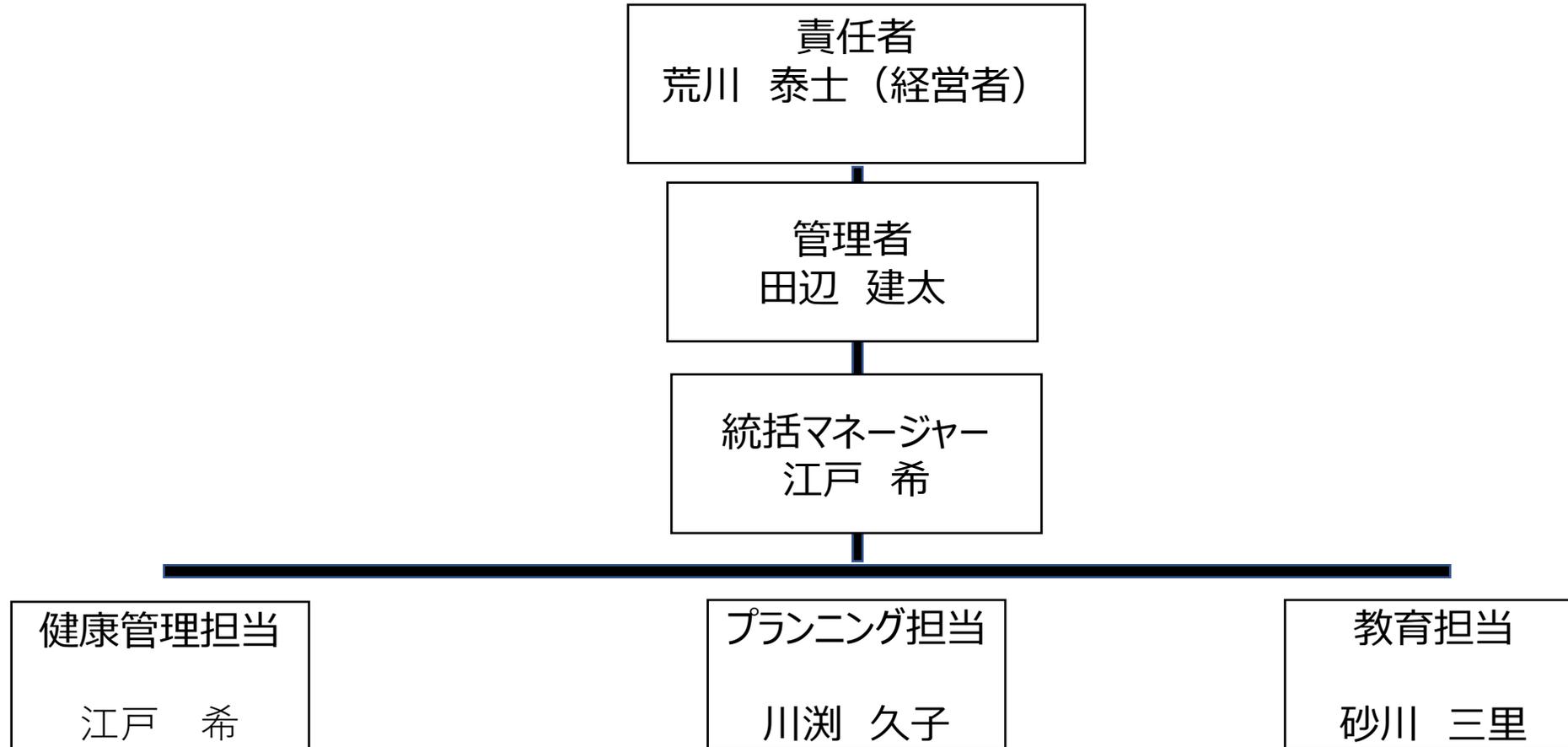


訪問介護におけるノーリフト ディングケアの取り組み

有限会社あらたケアサービス
訪問介護事業所あらたケアサービス
代表取締役 荒川 泰士

腰痛予防対策の組織体制

腰痛予防対策のためのノーリフティング推進委員会



推進委員会の活動

チームメンバーは、責任者・管理者・全体統括マネージャー・教育担当・健康管理担当・個別アセスメントプランニング担当を配置。

委員会は、月に1回、第4木曜日に開催

- ・健康管理担当者は定期的な個別面談で、腰痛等、健康管理におけるの聞き取り、または日々のヘルパーとの会話の中から、健康面のチェックを行う。
- ・個別アセスメントプランニング担当者は、健康管理担当者からの聞き取りから、個別の研修スケジュール、目標等について個別計画書を作成し、教育担当者と連携して評価も行う。
- ・教育担当は、健康管理担当者からの聞き取りをもとに、介護技術の指導を行う。定期的な社内研修における腰痛予防研修に加えて、教育担当者が同行訪問を行い、現場での技術指導を行う。
- ・管理者は全体の進捗状況の把握、研修企画、指示を行う。



リスクマネジメント

「ヒヤリハット」の意識づけのため、これまでは「随時」提出だったが、「義務化」と「随時」の2通りの抽出方法にした。⇒毎月1日に、ヒヤリハットシートを配布し、当月10日までに提出。

ヒヤリハットの目的

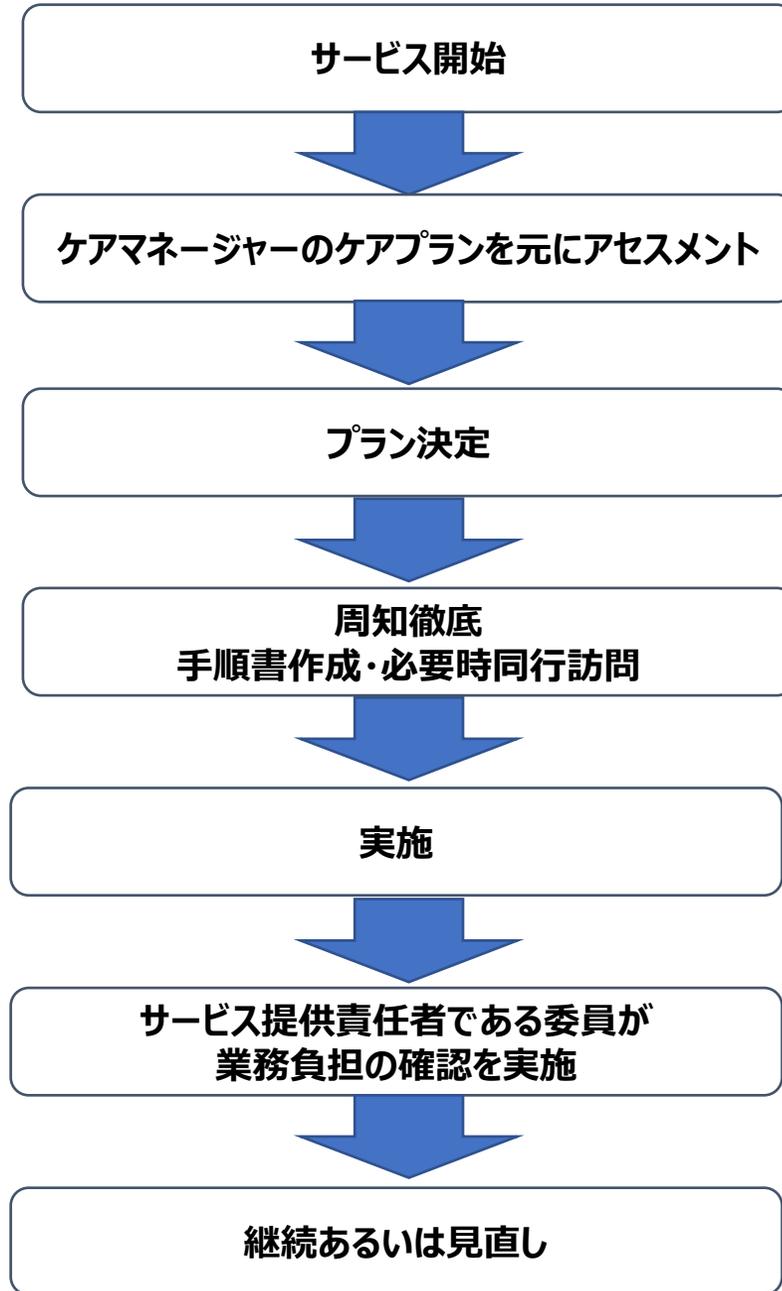
- (1) 腰痛調査を行い職員の腰痛リスクを抽出改善
- (2) 対象者のプランニングにおけるリスクの把握と管理
- (3) ケアを含めた業務すべてにおけるリスクマネジメント

委員会で分析の結果、危険性・有害性などから緊急性を確認し優先度を定める。

ヒヤリハットシート提出の義務化、リスクマネジメントの組織化を行ったことで、ヘルパーのリスクマネジメントの意識付けが格段に上がった。

リスクマネジメント

サービス計画の立案



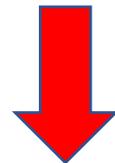
職員の健康管理の取り組み

健康管理の目的



組織で職員を守ることを目的とし、一人ひとりの健康状態・腰痛の状態を把握し、腰痛の予防と、腰痛を保持している職員への対応を行い、安全に働ける方法を検討する。我慢せず、皆で働きやすい職場を作る。

健康管理に対する委員会の存在意義



委員会は職員の状態把握を、そして職員は、健康調査に協力し自らを守る意識を持つ

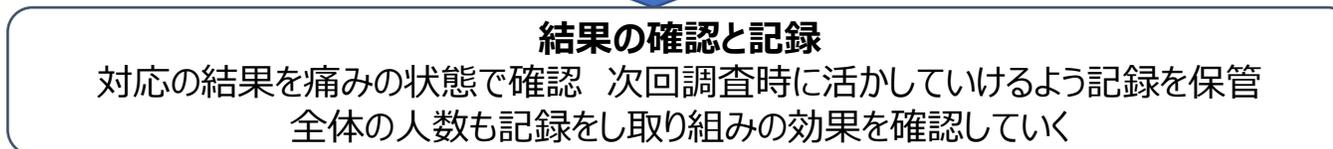
在宅介護の場合、ご本人やご家族、またケアマネージャーに対して、リフトの導入や、スライディングシート、グローブ等の導入を提案して、了承を得導入していただくのが通常だが、導入していない利用者宅でも突然何が起こるか分からないのが特に在宅介護では多い。そのため、全職員にスライディングシートを配布し、常時、介入の時はシートを携帯してリスクに備えている。



腰痛健康調査から 分析対応の流れ



痛みレベル	対応策	人数
常に痛い またはよく痛みがある	・上司、管理者の面談にて詳細な情報収集と検討 検討内容：診察の必要性の確認、業務の見直しの検討	
時々痛い		
痛みまでは感じないが腰が 疲れやすい	・上司面談にて、業務と痛みの関係性を確認。 また同行訪問などで業務姿勢を指導、助言。	
今は痛みはないが以前痛 めたことがある		
痛みはない	通常の教育による取り組みの奨励	



腰痛健康調査票で全職員の調査をし、組織における健康状態を分析表に記載し対応

資料 3-①

資料 3-②

腰痛健康調査票

氏名	
提出日	

<p>1. 腰痛はありますか？</p> <p><input type="checkbox"/>常に痛い、またはよく痛くなる</p> <p><input type="checkbox"/>ときどき痛い</p> <p><input type="checkbox"/>痛みまでは感じないが腰が疲れやすい</p> <p><input type="checkbox"/>今は問題ないが以前痛めたことがある</p> <p><input type="checkbox"/>痛くない</p> <p>※痛みに対して詳細にご記入ください。 (どのような作業や姿勢で痛みが出るのか、治療など対応しているか)</p>	<p>3. 疲労感はいかがですか？</p> <p><input type="checkbox"/>とても疲れやすい。休んでも疲れが抜けない</p> <p><input type="checkbox"/>疲れやすいが休めば回復する</p> <p><input type="checkbox"/>以前と比べて疲れやすくなった</p> <p><input type="checkbox"/>問題を感じない</p> <p>※気になることがありましたらお書きください。</p>
<p>2. 腰の他に痛みはありますか？</p> <p><input type="checkbox"/>あり</p> <p><input type="checkbox"/>なし</p> <p>※ありと答えた方は詳細にお書きください。 (どこに、どんな痛みがありますか？)</p>	<p>4. 精神的な疲労はいかがですか？</p> <p><input type="checkbox"/>気持ちが沈んで仕事をするのもしんどい</p> <p><input type="checkbox"/>気持ちが沈みがちだが仕事に支障はない</p> <p><input type="checkbox"/>特に問題を感じない</p> <p><input type="checkbox"/>楽しく仕事ができている</p> <p>※気になることがありましたらご記入ください。</p>

腰痛健康調査分析表

1. 腰痛について

痛みの度合い	人数	割合	面談を要する職員名
常に痛い・よく痛みがある			
ときどき痛い			
痛みまでは感じないが疲れやすい			
以前痛めたことがある			
痛くない			

2. 腰以外の痛みについて

腰痛以外の痛みの有無	内容・人数	面談を要する職員名
あり	人 部位等	
なし	人	

3. 疲労感について

疲労感の度合い	人数	割合	面談を要する職員名
とても疲れやすい・休んでも疲れが抜けない			
疲れやすいが休めば回復する			
以前と比べて疲れやすくなった			
問題を感じない			

4. 精神的な疲労について

精神的疲労の度合い	人数	割合	面談を要する職員名
気持ちが沈んで仕事をするのもしんどい			
木本が沈みがちだが仕事に支障はない			
特に問題を感じない			
楽しく仕事ができている			

教育

ノーリフティングの教育は、ノーリフティング教育パッケージにある項目を全職員が習得することを目標とする。新入職員には、サービス開始前に全項目を実施する。その後は、1年に1度、チェックを実施する。また、当社規定の人事考課の評価においても、各階層へのキャリアアップ要件として、全てノーリフティングケアの技術取得を導入しているため、腰痛予防対策ができるヘルパー、指導できるヘルパーとなることで、自身の仕事全般、働き方全般のキャリアアップに繋がる仕組みを整えている。

階層	B(ビギナー)	G2(ジェネラル2)	G1(ジェネラル1)	S(スペシャリスト)	M(マスター)	リーダー	管理者
定量目標	指示された業務の遂行(好き嫌いをしない)	目標件数の達成	目標件数の達成	新たな領域における実績	目標件数の達成	目標件数の達成	収支目標の達成
		利用者からの指名	利用者からの指名	目標件数の達成	利用者からの指名	利用者からの指名	シフトに穴を作らない 社員の離職防止
業務項目	軽度者に対する買い物	体に負担のかからない身体介護(歩行介助、シャワー浴、おむつ交換、自立支援の見守り)	入浴介助、移動介助、歩行介助、シャワー浴、おむつ交換、自立支援の見守り(介護技術が必要なもの)	入浴介助、移動介助、歩行介助、シャワー浴、おむつ交換、自立支援の見守り(介護技術が必要なもの)	ターミナルケア、医療的ケア、入浴介助、移動介助、歩行介助、シャワー浴、おむつ交換、自立支援の見守り(介護技術が必要なもの)	ヘルパー業務	ヘルパー業務
	軽度者に対する掃除	買い物、調理、洗濯、掃除、その他家事全般	買い物、調理、洗濯、掃除、その他家事全般	買い物、調理、洗濯、掃除、その他家事全般	買い物、調理、洗濯、掃除、その他家事全般	家族対応	家族対応
	軽度者に対する通院	家族からの要望、質問を預り、リーダー以上に報告	家族からの要望、質問を預り、リーダー以上に報告	家族からの要望、質問を預り、リーダー以上に報告	家族からの要望、質問を預り、リーダー以上に報告	部下指導	部下指導
	軽度者に対するゴミ出し	介護記録の記入	介護記録の記入	介護記録の記入	介護記録の記入	外部対応	外部対応
	軽度者に対する付き添い	その他	その他	ケアプランを読む、個別援助計画を読む	ケアプランを読む、個別援助計画を読む	マネジメント業務	マネジメント業務
	その他			新たな領域の業務 その他	地域のボランティアに参加 その他	その他	その他
技術	基本的な介護の技術	一般的な介護の技術	一般的な介護の技術	一般的な介護の技術	きわめて高度な介護の技術	高度な介護の技術	困難な家族対応
	基本的な家事援助の技術	ノーリフティングケア	ノーリフティングケア	ノーリフティングケア	ノーリフティングケア	ノーリフティングケア	新規顧客獲得
	基本的な家族対応	一般的な家事援助の技術	一般的な家事援助の技術	一般的な家事援助の技術	一般的な家事援助の技術	一般的な家事援助の技術	サービスメニュー開発
	安全運転の技術	困難な家族対応	困難な家族対応	困難な家族対応	困難な家族対応	困難な家族対応	コストダウン
	社会人マナー	安全運転の技術	安全運転の技術	安全運転の技術	安全運転の技術	安全運転の技術	
	報告・連絡・相談	社会人マナー	社会人マナー	社会人マナー	パソコン・パッドの活用	パソコン・パッドの活用	医療的ケア
		報告・連絡・相談	報告・連絡・相談	報告・連絡・相談	新たな領域の専門的技術	医療的ケア	心学
知識	介護保険の基礎知識	介護保険の一般的な知識	介護保険の一般的な知識	介護過程の理解	介護過程の理解	介護過程の理解	介護福祉に関する研究
	高齢者の特性	KOMIケア理論の基礎知識	KOMIケア理論(目的論・対象論)の理解	KOMIケア理論(目的論・対象論)の理解	介護に関する最新の情報	介護に関する最新情報	制度に関する最新情報
	衛生	リスクマネジメント	リスクマネジメント	リスクマネジメント	地域の高齢者の特性	地域の高齢者の特性	地域に関する最新情報
	道路交通法			新たな領域の専門知識	リスクマネジメント	KOMIケア理論(方法論)の理解、活用	労務管理
				新たな領域の業界情報・市場性	KOMIケア理論(目的論・対象論)の理解	労務管理の基礎	財務管理
知識	人の話を聞ける	人の話を聞ける	人の話を聞ける	人の話を聞ける	人の話を聞ける	人の話を聞ける	個性を重んじる
	見た目の清潔感	見た目の清潔感	見た目の清潔感	見た目の清潔感	見た目の清潔感	見た目の清潔感	地域貢献、社会貢献の意識を持つ
	時間を守る	時間を守る	時間を守る	時間を守る	時間を守る	時間を守る	
	自分を客観的に見ることができる	自分を客観的に見ることができる	自分を客観的に見ることができる	自分を客観的に見ることができる	自分を客観的に見ることができる	自分を客観的に見ることができる	
	相手の立場に立てる	相手の立場に立てる	相手の立場に立てる	相手の立場に立てる	相手の立場に立てる	相手の立場に立てる	
	言葉を大切ににする	言葉を大切ににする	言葉を大切ににする	言葉を大切ににする	言葉を大切ににする	言葉を大切ににする	
	自発性	自発性	自発性	自発性	自発性	自発性	
	観察力、気づく力	観察力、気づく力	観察力、気づく力	観察力、気づく力	観察力、気づく力	観察力、気づく力	
	平常心	平常心	平常心	平常心	平常心	平常心	



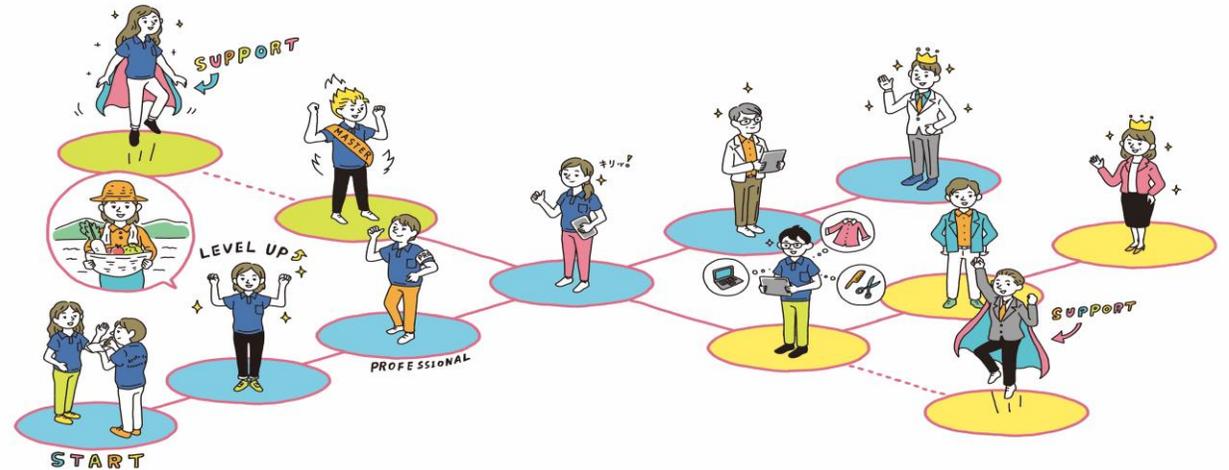
研修実施だけでなく、
同行訪問などでOJT指導
を実施し実践できるように
する。

成果・政策面

【成果】

・当事業所には25名の職員中、70歳以上の職員が8名在職している。8名全員が、生活援助のみでなく、身体介護のケアにも積極的に介入しており、その際、スライディングシートやグローブ、また、本人、家族の了解のもと、リフトを導入していただいて、「ノーリフティングケア」を実践していることで、8名全員が腰痛を予防でき、継続的に働くことができています。他の職員についても現場での腰痛について、訴える職員はおらず（令和3年12月20日個別面談実施にて）安心して働ける環境づくりが出来つつある。また、全職員にリスクマネジメントの重要性の意識づけが出来た。

・当社のキャリアアップ制度の人事考課項目に、「ノーリフティングケア」の技術、知識取得を導入している為、腰痛予防対策のみでなく、自身のスキルアップ、処遇アップにつながる仕組みによって、職員の「やる気」にも繋がっている。



有限会社あらたケアサービス キャリアアップイメージ図

【政策面】

高知県下において、「ノーリフティングケア」は施設系には普及してきたが、在宅は取り組みをしている事業所が極めて少ない。全国においても同様である。当事業所が、今後更に「訪問介護によるノーリフティングケア」のモデル事業として取り組み、人材不足がより大きな課題である訪問介護の業界に対して、新しい組織体制、新しい訪問介護のあり方を構築し、普及していきたい。「訪問介護によるノーリフティングケア」が高知モデルの訪問介護のスタイルとなり、全国に普及していくことが、我々の夢であり目標である。

ご清聴ありがとうございました。

